小6 社会 歴史 縄文～江戸 一問一答（20問）　版B

なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　日づけ：＿＿＿＿＿＿＿

問いの答えを、右の欄に書きましょう。

(1) 古墳のまわりに並べられた、人や馬などの形をした焼き物を何というか

(2) 縄文時代の終わりごろに大陸から伝わり、弥生時代に各地に広まった農業を何というか

(3) 大昔の人々が食べた貝のからなどを捨てた場所を何というか

(4) 3世紀に邪馬台国を治め、30ほどの国を従えた女王はだれか

(5) 推古天皇のもとで蘇我馬子と協力し、十七条の憲法や冠位十二階を定めた人物はだれか

(6) 645年に中臣鎌足とともに蘇我氏をたおし、のちに天皇となった人物はだれか

(7) 人々のために橋や池をつくりながら仏教を広め、大仏づくりに協力した僧はだれか

(8) 平安時代に、長い物語の『源氏物語』を書いた人物はだれか

(9) 漢字をもとにして、日本でつくられたひらがなとかたかなをまとめて何というか

(10) 710年に、奈良につくられた都を何というか

(11) 794年に、京都につくられた都を何というか

(12) 中国（明）にわたって絵を学び、日本の各地をめぐって水墨画をえがいた僧はだれか

(13) 源頼朝の弟で、壇ノ浦の戦いで平氏をほろぼした武将はだれか

(14) 鎌倉時代に、2度にわたって九州北部に攻めてきた、モンゴル人がつくった中国の国を何というか

(15) 豊臣秀吉が、全国の田畑の広さや土地のよしあしを調べ、とれ高を記録させたことを何というか

(16) 1549年に日本に来て、キリスト教を伝えた宣教師はだれか

(17) 16世紀の半ばに、種子島に流れ着いたポルトガル人によって伝えられた武器を何というか

(18) 関ヶ原の戦いに勝ち、1603年に江戸に幕府を開いた人物はだれか

(19) 人形浄瑠璃や歌舞伎の脚本を書き、町人のくらしや気持ちをえがいた人物はだれか

(20) 全国を歩いて測量し、正確な日本地図をつくった人物はだれか